

*** 美しい心とたくましい実践力のある子ども ***

秋迎十イヌ! 2023

勇気を出して一歩前へ
やさしく美しく
明るく元気いっぱい
前向きに努力

大館市立釈迦内小学校
令和5年10月13日(金) No.19

「釈迦内 向陽油いかがですか」 ～ひまわり油・ドレッシング販売活動～

7日と8日に本場大館きりたんぽまつり会場であるニプロハチ公ドームで「ひまわり油」と「ひまわりドレッシング・パスタソース」の販売活動を行いました。

両日とも販売テントには、たくさんの方々が訪れてくださり、「おすすめの商品は何ですか」「どんな料理に合いますか」など、子どもたちとの会話を楽しみながら、商品をお買い上げいただきました。

また、子どもたちも商品のPR、接客、会計など普段体験できない活動を通して販売を頑張りました。

8日には、向陽こども園の年長さんも販売活動に参加し、小学生に負けないくらいの数を販売してくれました。

参加の子どもたちはもちろん、朝早くからの子どもたちの送迎や販売に直接お手伝いいただいた保護者のみなさまにも感謝申し上げます。





「いちゃいばちょーでー！」 ～「沖縄県嘉手納町学習体験交流事業」～



4日から6日までの3日間、嘉手納町立嘉手納小学校から5年生3名、6年生3名、先生3名、嘉手納町立屋良小学校から5年生2名、6年生2名、先生3名の計16名が本校に滞在して、子どもたちと学習体験交流を行いました。

初日は、5年生の稲刈りに参加。人生初の稲刈りはもちろん、向陽こども園の年長さんと小坂町イナカスクールの外国人14名の参加に目を丸くしていました。

嘉手納の子どもたちは、5年生と6年生に、先生方は、3、4、6年生に入り、3日間一緒に過ごし、お互いに良い刺激をいただきました。

あっという間の最終日は、お別れ会。

せっかく仲良しになれた子どもたちは涙で別れを惜しみ、再開を誓い合っていました。

これでみんなは、「いちゃいばちょーでー」です。「いちゃいばちょーでー」とは、沖縄の方言で「一度会えば兄弟」という意味です。

またどこかで会いましょう。

嘉手納町との交流は、今年から3年間続きます。



5年生が、4日に、春に田植えをした田んぼの稲刈りを行いました。

今回は、嘉手納町の5、6年生、向陽こども園の年長さんとグループになり、子どもたちが年長さんに鎌の使い方を教えながら一緒に稲を刈り取り、刈り取った稲は、天日乾燥するために協力して「ほによ掛け」しました。

また、いつもゲストで参加してくれた小坂町の「アキタ・イナカ・スクール」の外国人の方々14名とも、これまで勉強した英語やジェスチャーを交えながら楽しく交流しました。

刈り取った稲は、お米にして、11月に開催する「きりたんぼ会」でおいしくいただく予定です。

